令和３年度（2021年度）

北海道大学大学院アンビシャスプログラム「スマート物質科学」

（Ambitious Program - Smart Materials Science: SMatS）

 プログラム生募集要項

大学院アンビシャスプログラム「スマート物質科学」（SMatS）は、化学・生命・材料・環境など広義の「物質科学」に、現象を抽象化して理解する「数理科学」、コンピュータシミュレーションに基づいた「計算科学」、ビッグデータから有用な情報を抽出する「データ科学」を融合させ、実験のみの研究手法から脱却し、物質科学研究を高速化させイノベーションを引き起こす新たな研究分野「スマート物質科学」を身につけた人材を育成します。本学でスマート物質科学の先端研究を推進している世界トップレベル研究拠点プログラム「化学反応創成研究拠点（WPI-ICReDD）」の計算科学・情報科学・実験科学の融合領域の基盤となる力が身につきます。従来の物質科学の枠組みにとらわれない高い専門性である「スマート物質科学的デザイン力」に加えて、社会実装を実現する力（トランスファラブルスキル）としての俯瞰力、人的ネットワーク形成力、国際的発信力を養成するカリキュラムを提供します。

優秀で意欲のある博士後期課程進学者をプログラム生として採用し、支援します。

【応募資格】

 以下の専攻の博士後期課程に令和3年4月に進学予定の修士課程2年次の大学院生。

 総合化学院（総合化学専攻）、理学院（数学専攻、物性物理学専攻、宇宙理学専攻、自然史科学専攻）、工学院（量子理工学専攻、材料科学専攻）、環境科学院（環境物質科学専攻）、生命科学院（生命科学専攻、ソフトマター専攻）、情報科学院（情報科学専攻）

【採択予定者数】

　 7名程度

【採用期間】

 採用期間は令和3年4月から令和6年3月までとします。

【支援内容】

 予算の範囲内で研究活動費（独創的研究費、国際学会参加費および旅費、国内および海外インターンシップに関する旅費など）を支援する予定です。

【応募方法】

1. 指導教員の推薦のもと、以下の①～③のすべてを提出してください。

①応募調書（これまでの研究成果、今後の研究計画など）（A4片面印刷 １部）

②学部あるいは高等専門学校専攻科での成績証明書（各1部）

③指導教員からの推薦書（1部：封筒（角2）に入れ、厳封の上、提出）

1. 応募調書・推薦書は所定様式を各学院のホームページのお知らせ欄からダウンロードして作成してください。

【提出先、提出期限】

１． 応募者は応募書類（①～③）を下記へ送付・提出してください。

 応募調書（①）については期限までに下記のメールアドレスへ電子ファイル(.doc /.docx)として提出し、電子メールの件名を「プログラム生応募（○○○○（氏名））」としてください。不明な点は下記連絡先に問い合わせてください。

　　　送付・提出先：

スマート物質科学プログラム事務局

〒060-0810 札幌市北区北10条西8丁目

北海道大学大学院 理学研究院化学部門内（理学部7号館1階06室（7-1-06室））

TEL: 011-706-3360, FAX: 011-706-3603, E-mail: smats@sci.hokudai.ac.jp

２．提出期限：令和3年2月10日（水）正午

【選考方法】

 提出書類による一次審査と口頭試問による二次審査に基づき選考し、本プログラム運営委員会で最終決定します。評価は、学業成績および研究成果、研究計画、志望動機、未来構想などで行います。書類選考による一次審査の結果は、二次審査の詳細とともに令和3年2月中旬に本人および指導教員に通知します。二次審査は令和3年3月上旬に実施する予定で、概要は以下の通りです。

 二次審査　（口頭試問、20分）

 発表（7分）：研究成果、今後の研究計画、志望動機、未来構想を必ず含むこと

　　　 試問（13分）：上記項目についての質疑

【選考結果】

 採用された場合、本人および指導教員に文書で通知します。

【本プログラムおよび選抜試験説明会】

　 本プログラムおよび選抜試験の説明会を行いますので参加してください。

　　 日時：令和3年1月15日（金）18:30〜19:00

 Zoomによるオンライン開催

参加希望者は、スマート物質科学プログラム事務局までメールで申し込みをしてください。折り返し、Zoomのリンク、ID、パスコードを連絡します。

【個人情報の取扱いについて】

提出書類に記入された個人情報は、本選考及び合格者の採用手続きを行うために使用し、合格者の採用後には、教務関係、学生支援関係等、プログラム遂行の目的に限定して使用します。他の目的での使用およびプログラム関係者以外への提供は行いません。